

第9回
ふくしま再生可能エネルギー
産業フェア



リーフふくしま2020
開催報告書

会期 2020 10/28^水29^木 10:00~17:00

会場 **ビッグパレットふくしま**
福島県郡山市南二丁目52番地

福島県・公益財団法人福島県産業振興センター

はじめに

令和2年10月28日と29日の2日間にわたり、福島県郡山市の「ビッグパレットふくしま」において、第9回ふくしま再生可能エネルギー産業フェア (REIFふくしま2020)を開催しました。

今回の REIF ふくしま 2020 は、「福島新エネ社会構想 未来を創る新たなエネルギーの先進地へ」をテーマに掲げて開催したところ、コロナ禍の中にもかかわらず、福島県内はもとより、全国から、さらに、海外からドイツを始め6ヶ国からのリモート参加も含め、162の企業・団体の出展をいただきました。

再生可能エネルギーの最先端技術・製品の展示やプレゼンテーション、2019年ノーベル化学賞を受賞された吉野彰先生の特別講演、再生可能エネルギー関連の多くの講演・セミナーを開催するとともに、活発なビジネスマッチングが展開されました。

東日本大震災からの復興に向けた大きな柱の一つとして「再生可能エネルギー先駆けの地」を目指す福島県では、「福島新エネ社会構想」に基づく、陸上風力発電やスマートコミュニティなどの大型プロジェクトに加え、太陽光発電、バイオマス発電など大小様々なプロジェクトが展開されています。さらに、2020年3月には、浪江町に世界最大級の再エネ由来水素製造実証プロジェクトがスタートするなど、今後の日本をリードする大きなビジネスが生まれようとしています。

福島県は、今まさに大きな再生可能エネルギーのビジネスチャンスを迎えており、コロナ禍の中でも、国内企業にとどまらず、海外からも福島の可能性を感じていただいた多くの企業に出展していただきました。

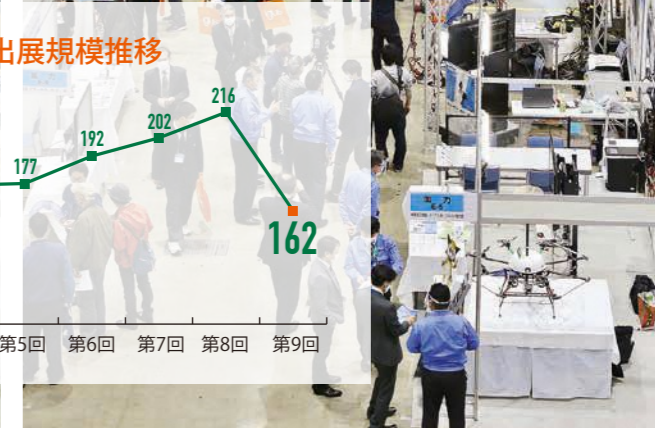
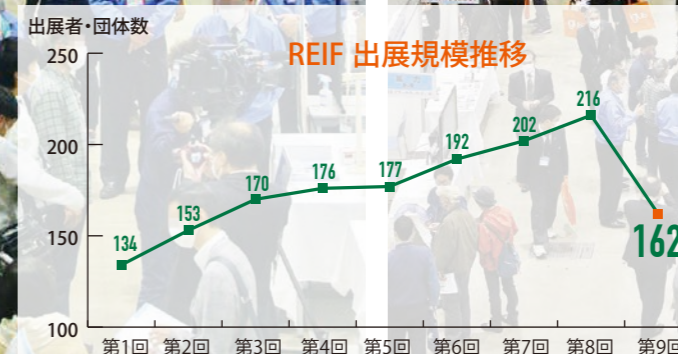
REIFふくしまにつきましては、今後さらに内容やターゲットに検討を加え、より魅力のある展示会としてまいりますので、各企業の皆様には大いに御活用いただき、更なる発展に役立てていただければ、幸いです。

最後に、御出展いただいた皆様はじめ、御来場いただいた多くの皆様、さらには、REIFふくしま開催に当たり御支援、御協力いただいた皆様に厚く御礼を申し上げます。

東北最大の再エネ展示会

出展 162 企業団体、5,347 名来場

REIFふくしま2020には世界の最先端の技術が集結し再エネ産業の集積・拡大に向けた活発なビジネスマッチングが繰り広げられました。



各種イベント

再生可能エネルギー関連ビジネスに参画するきっかけとなるビジネスマッチング、セミナー、視察ツアーなど盛りだくさんのイベントが開催されました。

海外大手風車メーカーとのビジネスマッチング

福島県では、阿武隈山地など浜通り地域で国内有数の大規模風力発電プロジェクトが進展しており、建設から運用・メンテナンスまで多くの企業のビジネス参入が期待されている中で、海外大手風車メーカーとのビジネスマッチング会を開催いたしました。

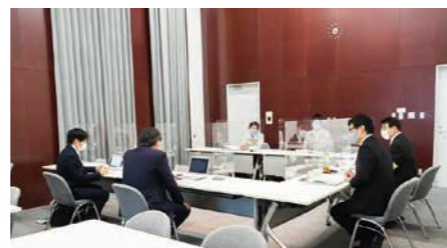
●発注側参加企業・風車メーカー3社 ●マッチング希望企業・延べ15社



大手水素関連メーカーとのビジネスマッチング

REIFふくしまの開催テーマである「福島新エネ社会構想」では、水素社会実現に向けたモデル構築が大きな柱の一つに掲げられています。2020年3月には、浪江町において再エネ由来水素の製造実証施設が本格稼働するなど、水素を巡る動きが進んできたことから、今回のREIFふくしまでは、大手の水素関連メーカーと県内企業のビジネスマッチング会を実施しました。

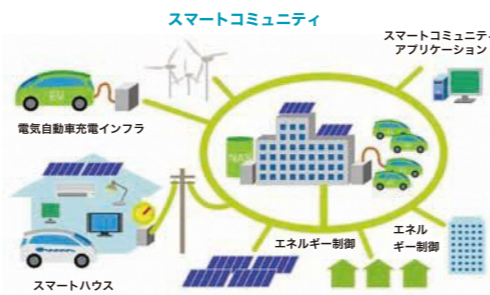
●発注側参加企業・水素関連企業4社 ●マッチング希望企業・延べ19社



スマートコミュニティビジネスセミナー

スマコミの実現に向けて、県内企業によるコンソーシアムの取組や福島県の施策、産業技術総合研究所福島再生可能エネルギー研究所(FREA)のスマコミへの期待等が紹介されました。

●参加者32人



バイオマスビジネスセミナー

福島県内で導入が進む木質ガス化バイオマス熱電併給装置(CHP)について、再エネ先進地のドイツ企業からCHPの紹介と熱利用の活用事例を紹介していただきました。

●参加者21人



産総研福島再生可能エネルギー研究所(FREA)視察ツアー

福島再生可能エネルギー研究所(FREA)は、政府の東日本大震災からの復興基本方針により、産総研の新たな研究拠点として2014年に郡山市に設立され、世界の最先端再生可能エネルギー技術の研究開発に取り組んでおります。REIFふくしまによる視察ツアーでは、先進の研究設備や開発中の研究テーマについてご説明をいただきました。

●参加者14人



ビジネスに直結する各種イベント開催

海外の再生可能エネルギー先進企業とのマッチング

福島県では、再生可能エネルギーの先進地であるドイツ・ノルトライン=ヴェストファーレン(NRW)州・ハンブルク州、デンマーク王国大使館、スペイン・バスク州と連携覚書を締結し、経済交流を進めております。

今回のREIFふくしま2020では海外から6ヵ国27企業・団体が出展し、「国際経済交流セミナー」でのプレゼンテーションや、ご来場の方々との積極的なビジネスマッチングが行なわれました。

●マッチング件数……45件 ●商談継続案件……24件

ドイツ・NRW州からの出展者 (10企業・団体)

ドイツ・ハンブルク州からの出展者 (3企業・団体)

スペイン・バスク州からの出展者 (9企業・団体)

デンマーク王国からの出展者 (4企業・団体)

各界のキーマン集結。充実したセミナー

開催セミナー

特別講演

2019年ノーベル化学賞受賞吉野彰先生を迎えて リチウムイオン電池が拓く 未来社会

旭化成(株)名誉フェロー
産業技術総合研究所ゼロエミッション
国際共同研究センター長

吉野 彰氏

リチウムイオン電池の開発という業績で2019年ノーベル化学賞を受賞されました。受賞の理由は、Mobil-IT社会の実現への貢献とSustainable社会の実現への期待でした。今回の特別講演では、「リチウムイオン電池が拓く未来社会」について、御講演いただきました。



略歴 京都大学工学部工学研究科修了。旭化成工業、現在の旭化成株式会社に入社。二次電池、リチウムイオン電池の開発に取り組む。長年の功績により、紫綬褒章、日本国際賞、2019年にはノーベル化学賞を受賞。現在は、旭化成名誉フェローのほか、産業技術総合研究所ゼロエミッション国際共同研究センター長を務める。



オープニングセミナー

福島新エネ社会構想 ～未来を創る新たな エネルギーの先進地へ～

福島新エネ社会構想のもと、福島県が再生可能エネルギー先駆けの地として一層の発展を遂げるために必要な最新情報と、県内で再エネ産業をけん引している企業等の事例を御紹介いただきました。

- 主催者あいさつ
- 福島県商工労働部長 宮村 安治
 - 「再エネ・水素政策及び福島新エネ社会構想の今後の方向性について」
経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部政策課 課長 山口 仁氏
 - 「福島水素エネルギー研究フィールド(FH2R)について」
(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構次世代電池・水素部 燃料電池・水素グループ 統括研究員 大平 英二氏
 - 「福島県における風力メンテナンス事業及び今後の事業展開について」
株式会社ユーラステクニカルサービス 国内設備運用管理部長 高木 晋洋氏
 - 「スマートコミュニティによる葛尾村の復興モデル事業について」
葛尾村副村長 松本 弘氏

受講者の声

- ◆福島の再エネについて学ぶことができて有意義だった。
- ◆福島新エネ社会構想の的を絞り分かりやすかった。
- ◆国の方針やNEDOのH2の取組を聞くことができて大変参考になった。



福島再生可能エネルギーセミナー

福島新エネ社会構想の 実現に向けた再生可能エネルギー 関連事業への取組

福島新エネ社会構想の三本柱である再生可能エネルギーの導入拡大、水素社会実現のためのモデル構築、スマートコミュニティの構築の実現に向けた県内の具体的な取組について、主要企業から御紹介いただきました。

- 「福島新エネ社会構想の実現に向けた再生可能エネルギー事業への取組」
福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 会長 服部 靖弘
- 「会員企業による活動事例の紹介」
(風力) シーメンスガメサリニューアブルエナジーPTYLTD 日本支店長 ラッセル・ケイト氏
地域主導型ふくしま風力O&M事業化WG 株式会社誠電社開発営業部長 菅野 辰典氏
- (スマコミ) 株式会社村田製作所エナジーシステム営業部エナジーシステム販売2課 マネージャー 木村 泰崇氏
- (水素) 根本通商株式会社 代表取締役社長 根本 克頼氏

受講者の声

- ◆県内の取組状況が具体的で分かりやすかった。
- ◆福島だけではなく、日本全国として動くようになると良いと感じた。
- ◆難しいとは思いますが、紙ベースの資料を配付していただければと有り難い。



産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー 研究所セミナー

何が足りない!?再エネ大量導入～

政府の「東日本大震災からの復興の基本方針」により2014年に福島県郡山市に設立された産総研の新たな研究開発拠点である福島再生可能エネルギー研究所は、世界のイノベーションハブを目指した研究を行っており、最先端の取組と成果を御紹介いただきました。

- 「産業技術総合研究所ゼロエミッション国際共同研究センターの概要について」
(国研)産業技術総合研究所ゼロエミッション国際共同研究センター 研究センター長 吉野 彰氏
 - 「福島再生可能エネルギー研究所(FREA)の概要と取組について」
「FREAの概要と研究開発の取組」
(国研)産業技術総合研究所福島再生可能エネルギー研究所 再生可能エネルギー研究センター 研究センター長 古谷 博秀氏
 - 「被災地企業のシーズ支援事業の概要と事例紹介」
(国研)産業技術総合研究所ゼロエミッション研究戦略部 (併)福島再生可能エネルギー研究所上席イノベーションコーディネータ 近藤 道雄氏
- パネルディスカッション「再エネ大量導入に向けたバッテリーや水素の役割」
パネリスト
- 資源エネルギー庁次長 飯田 祐二氏
 - 福島県副知事 井出 孝利氏
 - 東洋システム株式会社代表取締役 庄司 秀樹氏
 - 須賀川瓦斯株式会社代表取締役社長 橋本 直子氏
 - ゼロエミッション国際共同研究センター長 吉野 彰氏
 - 福島再生可能エネルギー研究所所長 中岩 勝氏
 - モテレータ 福島大学特任教授 小沢 喜仁氏

受講者の声

- ◆FREAなどの再エネの研究開発の取組が分かりやすかった。
- ◆もっとパネリストの皆さんのお話を聞きたかった。
- ◆パネルディスカッションがすばらしく、大変有意義なセミナーだった。



国際経済交流セミナー

海外の再エネ先進地の取組を紹介

福島県では、東日本大震災以降、再生可能エネルギーの導入と関連産業の育成・集積を推進しています。その一環として、世界の再エネ先進地であるドイツ・ノルトライン＝ヴェストファーレン州およびハンブルク州、デンマーク王国、スペイン・バスク州と進めている経済交流について、その取組内容を御紹介いただきました。

- 福島県の海外パートナーの紹介
(公財)福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま代表 服部 靖弘
- ドイツ・ハンブルク州
ハンブルク紹介メッセージ ミハエル・ヴェストハーゲン氏
ハンブルク州経済大臣
「風力発電の事業構造と期待できるドイツ/ハンブルク州企業と福島県企業との事業連携分野」
ハンブルク再生可能エネルギークラスター代表 ヤン・リスベンス氏
WINDEA Offshore Presentation ラーン・トーマス氏
間澤 知果氏

- スペイン・バスク州
「スペイン/バスク州における風力発電の最先端技術と福島県企業との連携可能性分野」
バスクエネルギー・クラスタープロジェクトマネージャー マルコス・スアレス・ガルシア氏
LIFTRA ジョン・バルデビエルソ氏
HWS マリアーノ・アバデア氏
- デンマーク王国
「気候変動を解決する風力・水素技術複合システムとその実践的効果」
デンマーク王国大使館上席商務官 田中 いずみ氏
PLAN COMMUNITY ENERGY 田島 誠氏
LOGSTAR 田中 いずみ氏
- ドイツNRW州
「ドイツ/NRWにおける最先端水素戦略と、期待する福島県企業との連携」
燃料電池・水素・EモビリティネットワークNRW代表 トーマス・カッテンシュタイン氏
エッセン市経済振興公社 タイゼン 剛氏
ティッセングループ・ウーデ・クロリンエンジニアズ社 村山 凡子氏

受講者の声

- ◆行政、自治体、企業が一貫して推進・協力して取り組んでいくことの重要性を再認識することができた。
- ◆次世代エネルギーが水素になることは承知しているが、今後様々な課題をクリアにしていかなければならないことを学んだ。
- ◆福島県と連携覚書(MOU)を締結している欧州各地の再エネ動向が聞けて、大変参考になった。福島県の企業と欧州先進地の企業との協業が実現できれば大変素晴らしいと思う。



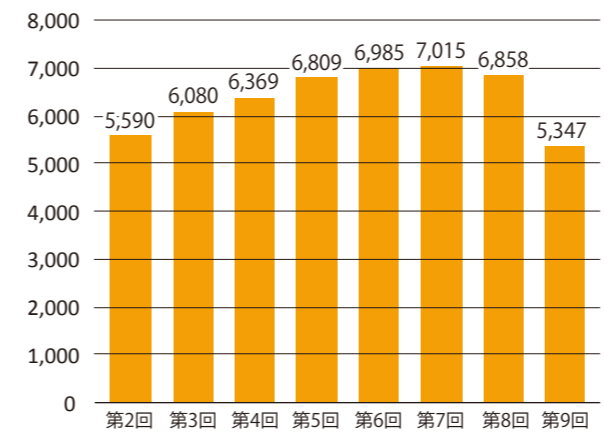
来場者アンケートより

REIFふくしま2020では、2日間で5,347人の来場をいただき、各ブース訪問、商談、セミナー受講など多数の方々から満足・成果ありとの評価をいただきました。

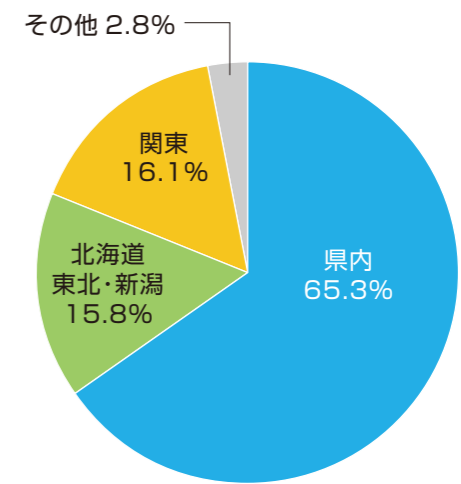
来場者

5,347人

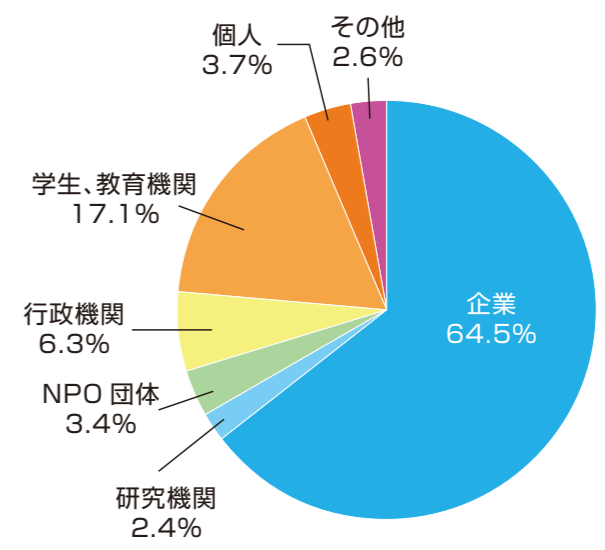
■10月28日 2,644人
■10月29日 2,703人



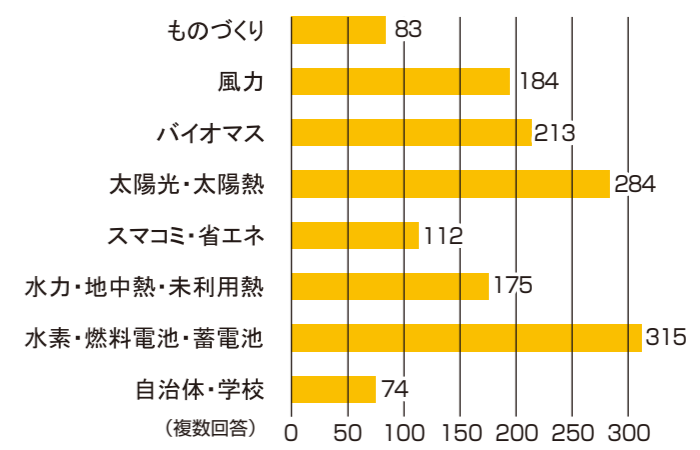
来場者の勤務地



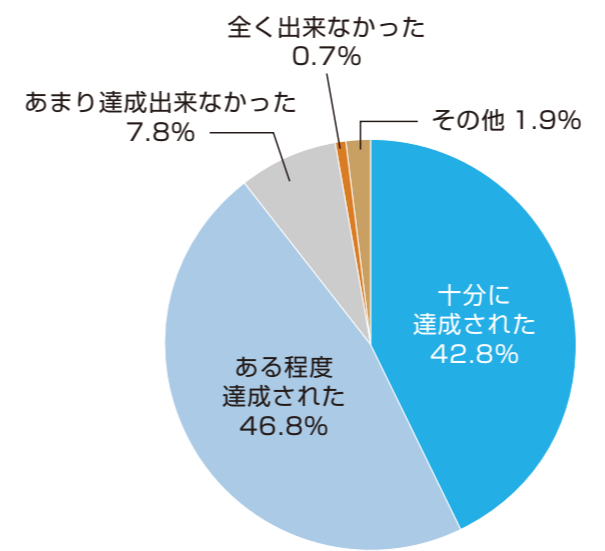
来場者の勤務先



来場者が興味を持った分野



目的の達成度



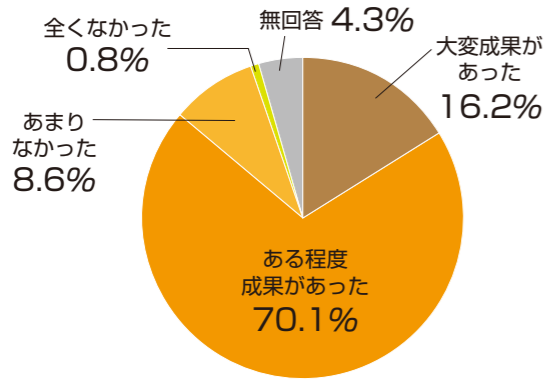
来場者の声

- ◆コロナ禍の中、大変良い展示会だった。運営ご苦労様でした。
- ◆コロナ禍の中、よく開催してくれた。
- ◆各種の講演では、現況と今後の予測を教えていただき大変、有益だった。
- ◆セミナーなどがネットで配信されると良いと思った。
- ◆さらに魅力ある展示を増やして来場者が増えるような工夫が必要ではないかと思った。

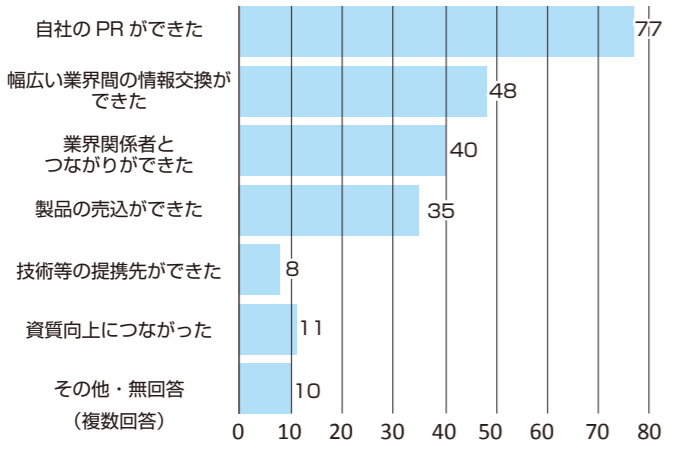
出展者アンケートより

REIFふくしま2020では、東北地方を中心とした120企業・団体の出展、共同出展を含めると162企業・団体の出展をいただきました。ご出展様から満足・成果ありとのご評価を頂きました。次回のご出展もお待ちいたします。

目的達成度



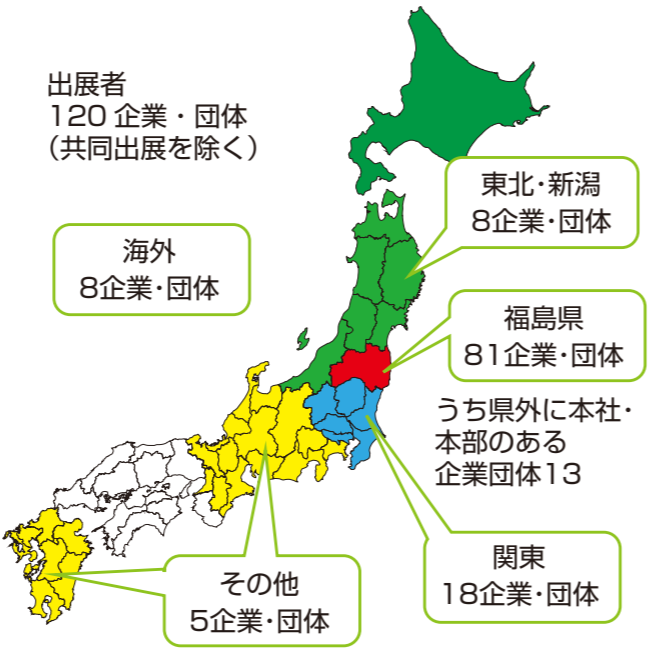
どのような点が良かったか



出展者の声

- ◆コロナ禍の中、今年はリアルな展示会がほとんどなかったので、貴重な展示会だった。
- ◆コロナ感染拡大防止対策は素晴らしかった。
- ◆コロナ禍の中ではありましたが、大変盛況で、事業PRも十分にできた。
- ◆省エネの分野なども含めて、規模拡大を望む。

出展者の地域分布



REIFふくしま企業・団体表彰

REIFふくしまでは、出展者の製品・技術の発信や出展者同士の交流を促進するため有識者による審査に基づく表彰を行っており、今回の大賞・技術製品賞・企画賞・ふくしま賞は下記の企業に決定しました。

REIFふくしま大賞受賞企業

大賞受賞者の声

株式会社 福島三技協

評価ポイント 再エネO&M分野での活用が期待されるドローンやロープアクセスなどを展示・実演し、展示の方法の企画において最も優れていると評価されました。

福島県、エネルギー・エージェンシーふくしま、県内企業の皆様方に支えられ、「REIFふくしま大賞」を受賞することができました。この場をお借りして御礼申し上げます。これからも県内各機関・企業の方々とともに「チームふくしま」として世界で戦える「ものづくり」に取り組んでまいります。



キラリ光る技術・製品賞

株式会社 会津コンピュータサイエンス研究所

評価ポイント AIチップを活用したエネルギーマネジメントシステムの技術力が高く評価されました。

魅力溢れる企画賞

株式会社 協和コンサルタンツ

評価ポイント インフラマルチパックを展示し、PRするなど、工夫を凝らした企画が評価されました。

再エネ先駆けの地ふくしま賞

福島県地中熱利用技術開発有限責任事業組合

評価ポイント 県内の地中熱利用システムの導入促進に向けて、簡易型TCP試験の展示。福島県内に事業所を置く企業としての再エネへの取組と貢献が評価されました。

フォトギャラリー



開催概要

名称 第9回 ふくしま再生可能エネルギー産業フェア (REIFふくしま2020)
 ※「REIF(リーフ)ふくしま」は、当フェアの愛称です。Renewable Energy Industrial Fair(再生可能エネルギー産業フェア)の頭文字です。

開催趣旨 再生可能エネルギー関連産業でビジネスに取り組む企業・団体の皆様に技術・情報の発信及び商談・交流・産学官連携の場を提供するとともに、「再生可能エネルギー先駆けの地」の実現に向けた強い意志を国内外に発信する。

会期 2020年10月28日(水)・29日(木) 10:00~17:00

会場 ビッグパレットふくしま 〒963-0115 福島県郡山市南二丁目52番地

主催 福島県・公益財団法人福島県産業振興センター

後援 復興庁、外務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、環境省、国立研究開発法人科学技術振興機構、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)、独立行政法人中小企業基盤整備機構東北本部、株式会社日本政策金融公庫福島支店、公益財団法人全国中小企業振興機関協会、一般財団法人省エネルギーセンター、一般財団法人新エネルギー財団、一般社団法人日本風力発電協会、一般社団法人太陽光発電協会、一般社団法人日本木質バイオマスエネルギー協会、一般社団法人水素エネルギー協会(HESS)、太陽光発電技術研究組合、一般社団法人日本電設工業協会、一般社団法人東北経済連合会、福島県市長会、福島県町村会、地球にやさしい「ふくしま」県民会議、一般社団法人福島県発明協会、公益財団法人郡山地域テクノポリス推進機構、公益財団法人郡山コンベンションビューロー、公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構、福島県電子機械工業会、福島県商工会議所連合会、福島県商工会連合会、福島県中小企業団体中央会、福島県中小企業家同友会、福島県経営者協会、一般社団法人福島県銀行協会、福島県工業クラブ、日本大学工学部、福島工業高等専門学校、株式会社日本経済新聞社、株式会社日刊工業新聞社、株式会社福島放送、株式会社テレビユー福島、株式会社東邦銀行、福島銀行株式会社、株式会社大東銀行、国立大学法人福島大学、公立大学法人会津大学、株式会社福島民報社、福島民友新聞株式会社、福島テレビ株式会社、株式会社福島中央テレビ

工業高校生等に向けた再エネ企業プレゼンテーション

日時 10月28日(水) 10:30~15:00
 10月29日(木) 13:15~14:15

会場 3F中会議室

参加数
 白河実業高等学校 …… 36名
 喜多方桐桜高等学校 …… 62名
 勿来工業高等学校 …… 196名
 小高産業技術高等学校 …… 17名
 二本松工業高等学校 …… 96名
 テクノアカデミー会津 …… 22名



参加企業
 株式会社大和三光製作所
 共栄株式会社
 株式会社朝日ラバー
 株式会社ACDC
 日本工営株式会社
 株式会社福島地下開発
 地域主導型ふくしま
 風力O&Mワーキンググループ
 藤田建設工業株式会社



プロモーション・プレスリリース活動

プロモーション活動

- ポスター、チラシ等の開催資材を出展者に無償で提供
- 産学官の連携による関係機関、官公庁、経済団体、県関係機関、市町村へポスター掲示とチラシ配布及び広報誌への開催案内掲載の依頼
- 地元新聞社(福島民報・福島民友)への開催の案内

【配布数】

- ポスターB2サイズ/約650枚
- 開催案内チラシ(A3サイズ2つ折り/40,000枚)



開催案内チラシ

B2ポスター

当日配布物

- 会場案内図(日本語版・英語版)
展示会・セミナー・イベント・出展団体の詳細
(日本語版/英語版)



ガイドブック

ホームページ

- オフィシャルホームページ
(<http://reif-fukushima.jp/>)
開催情報、プレゼンテーションスケジュール、
出展企業・団体の詳細などを随時更新。

福島県ホームページ、東京都ホームページ
(公財)福島県産業振興センターHP
エネルギー・エージェンシーふくしまHP



公式ホームページ

ダイレクトメール等の発信

- 関係企業・団体、過去来場企業・団体、過去来場者への来場勧誘DMを発送
- 関係団体等のメルマガによる来場促進福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会
一般社団法人福島県再生可能エネルギー推進協会 出展企業・後援団体

自然エネルギー協議会、JETRO(JETROメールニュース)、NEPS通信、日本電設工業協会
水素エネルギー協会、福島県木材共同組合連合会、ふくしまの家情報ネットワーク、EAF通信、工業クラブ会員、その他後援協力団体
関西再生可能エネルギー協議会、ふくしま環境・リサイクル関連産業研究会
各都道府県、各県内市町村、福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会メルマガ
出展企業、後援団体メルマガ(省エネルギーセンター、新エネルギー財団、太陽光発電協会等)
福島県内支援機関メルマガ(ふくしま新産業創造推進協議会、産業サポート白河等)
新電力事業者(会津電力、会津グリーン発電、須賀川瓦斯等)、商工会議所

媒体等への広報・広告の掲載

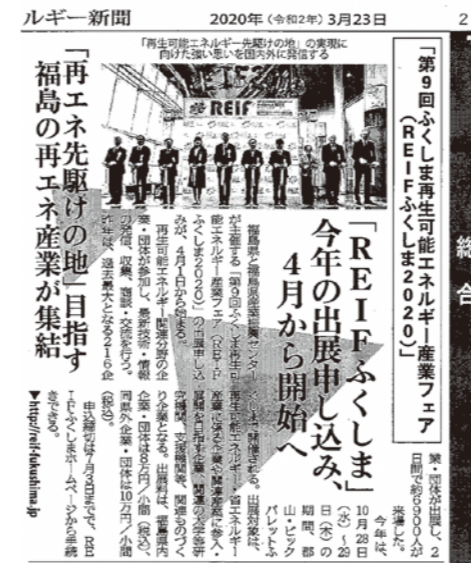
- 福島県記者クラブへの開催案内
- 福島民報への広告掲載
- 福島民友への広告掲載
- 商工ふくしまへの広告掲載
- 日刊工業新聞への広告掲載
- 新エネルギー新聞への広告掲載
- Facebook・Twitter(福島県ホームページ)

テレビ

福島放送

新聞・掲載記事(一部)

3月23日付 新エネルギー新聞



10月21日付 日刊工業新聞



10月25日付 福島民報新聞・福島民友新聞



10月5日付 新エネルギー新聞



10月5日付 新エネルギー新聞



10月19日付 新エネルギー新聞



10月30日付 福島民友新聞



11月16日付 新エネルギー新聞



10月29日付 福島民友新聞



10月30日付 福島民報新聞



第10回 ふくしま再生可能エネルギー産業フェア

REIF

リーフふくしま2021

開催予定

日時: 2021年10月13日(水)・14日(木)

会場: ビッグパレットふくしま (郡山市南二丁目52番地)

交通アクセス

ビッグパレットふくしまへ
郡山駅から約4km(バスで約15分)
東北自動車道 郡山南I.Cから約7km(車で約15分)

無料シャトルバス運行 (開催期間中)

郡山駅 ↔ ビッグパレットふくしま



お問い合わせ先

公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地(福島県ハイテクプラザ内)

TEL.024-959-1961 E-mail.reif-fukushima@f-open.or.jp



エネルギー・エージェンシーふくしま

<http://reif-fukushima.jp/>

reif

検索